



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

『日本を取り戻す』 安倍総裁とともに政権奪還を!!

自民党本部の総裁室で盟友の村井知事から陳情を受ける



『日本を取り戻す』をスローガンにした自民党の総裁選挙では、後援会や党員の皆さんに大変お世話になり、本当にありがとうございました。お陰様で私が推薦人になった安倍晋三代議士が新総裁に選出されました。選挙中は安倍候補に随行する機会も多かったのですが、各地で実施した街頭演説では、安倍候補への声援が群を抜いており、圧倒的な人気でした。

また、震災以来、度々、被災地には足を運んで頂いていますが、今回も5人の候補者の誰よりも数多く被災の現地現場を訪ねて、被災者の皆さんの声に耳を傾けました。宮城県内の党員票では5票中2票を獲得し、石破代議士と同票の一位となり、東日本地区では唯一、宮城県のみが首位となる結果を得ることができました。

振り返れば、私が衆議院議員の選挙に挑戦をする契機となったのは、当時、党改革実行本部長だった安倍総裁が導入した「公募制」のおかげでした。たしか私を含めて約30名が応募し、書類選考の後、面接や論文、街頭演説などの多様な試験にパスして候補者になることができました。

その後、私は安倍内閣で総務大臣政務官に登用され、道州制を見据えた地方分権改革やICT(情報通信技術)の推進などに取り組みました。「戦後レジームからの脱却」や「再チャレンジ」「新経済成長」を掲げた安倍政権はわずか1年でしたが、この間、教育基本法の改正や憲法改正に不可欠な国民投票法の制定、防衛庁の省への昇格など、着実な成果を上げるとともに株価の上昇など経済も上向きに推移していたのは紛れもない事実です。

あれから5年、雌伏の時を経て、今回は満を持しての再登板です。混迷し続ける民主党政権にピリオドを打ち、「国益第一の政治」を取り戻すために、安倍総裁としっかりスクラムを組んで邁進して参ります。

衆議院議員
自民党副幹事長

秋葉賢也

「復興予算」の使途問題 「復興予算」は、何故、国会で認められたの？

🔍 復興予算って何？

⇒東日本大震災の復旧・復興に使うための政府予算です。政府は、**2011年度からの5年間で少なくとも19兆円、10年間で23兆円**を復興予算に充てる方針です。

🔍 その財源は何？

⇒政府は、その財源として、**復興増税**、即ち私たちの**所得税(2013年1月から25年間税額2.1%分上乗せ増税)**、**住民税(2014年6月から10年間全納税者に年1000円上乗せ増税)**や法人税増税の他、**政府保有の日本たばこ産業(JT)株の売却収入**を充てることにしています。



被災企業は、企業再建に向けて取り組んでいます。**被災地の復興に必要な事業に復興予算・復興交付金が適正に充てられるよう、政府に強く問い続けます！**

🔍 宮城県では、申請の**83.7%**が**予算不足**を理由に却下されています!!

中小企業グループ補助事業とは、被災した中小企業等で復興のリード役となり得る、「地域経済の中核」を形成する中小企業等グループに、施設・設備の復旧・整備の修理にかかる費用の3/4を国と県が補助する制度です。

*中小企業へ**国と県が補助する費用(3/4)**の割合は、**国は、その1/2。県は、その1/4。**

中小企業グループ補助事業の申請額と却下額					
	県に申請したグループ数(事業者数)	県に却下されたグループ数(事業者数)	申請額(億円)	却下額(億円)	却下率(%)
岩手	43(929)	22(473)	225	115	51.2
宮城	147(2355)	123(1853)	1441	1165	83.7
福島	101(1241)	47(448)	350	151	46.5
茨城	70(1465)	37(794)	183	105	52.9
千葉	4(78)	2(4)	16	4	50.0
合計	365(6068)	231(3572)	2245	1540	63.3

(第5次中小企業グループ補助事業の申請数・却下数)

衆院決算行政監視委員会が問題とする8事業

事業名	担当省庁	主な内容	予算額(億円)
鯨類捕獲調査安定化推進対策	水産庁	南極海でのシーシェパードの妨害活動で対策強化	23
沖縄国道整備事業	国交省	沖縄、国頭村の国道のり面補強、耐震改修	0.6
国税庁庁舎耐震改修	国税庁	被災地以外の税務署庁舎の耐震化	12
アジア太平洋、北米地域との青少年交流	外務省	アジア、北米の高校生、大学生の被災地視察等	72
国立競技場災害復旧事業	文部科学省	東京の国立競技場の外壁補強等	3.3
国内立地推進事業費補助金	経済産業省	被災地以外も含めた中小企業等の設備投資補助	2950
中小企業・組合の共同施設等の災害復旧事業	経済産業省		1249
被災地域での再犯防止対策強化	法務省	北海道、埼玉県の刑務所における職業訓練の拡大	0.3
地域医療体協体制の再構築	厚生労働省	被災地の公的医療機関の建物復旧	720

宮城県内の被災した多くの中小企業の皆さんが、**企業再建**をめざして、**今も必死に頑張っています！**復興予算は、被災地復興のための予算であり、**民主党政権を維持するための予算ではありません。**



🔍 第4回復興交付金事業計画の提出状況

(10月23日復興庁公表資料より)

	岩手県	宮城県	福島県	3県以外	合計
被災自治体が平成24、25年度、当該事業に必要とする事業費	約1669億円	約4328億円	約836億円	約359億円	約7222億円
国費	約1312億円	約3443億円	約661億円	約273億円	約5689億円

被災地に必要な事業に復興交付金が充てられるよう、政府に強く求めます。

仮保管されている除染土砂の最終処分の方針について



仙台市では、市内の学校で国が示した基準値**0.23マイクロシーベルト**を超える数値が計測された場合、その場所の表面の土砂を除去し、原則としてその学校の敷地内に仮保管しており、川前小、八乙女小、広瀬小、立町小、八木山小、袋原小、富沢小、上野山小、東六番小、中田小、仙台工業高では、その敷地内の土中に仮保管しています。しかし、**仙台市立富沢小学校**の除染された土砂について、暗渠排水管が校庭地下にクモの巣状に埋設されていることを理由に、今年4月**南蒲生浄化センター**の敷地内に、付近住民に十分な説明がないまま仮保管されたため、付近住民の皆さんから不安の声が寄せられました。

中間貯蔵施設を国有地に一括化すると述べた民主党政権ですが、最終的な場所の決定は先延ばしのみです。住民の安心した生活を確保するために、民主党政権に、早期決定(遅くとも11月内の決定)を強く求めます。

主権に係る問題について、 民主党政権は毅然とした 対応を執るよう要求します!

外務省が公表した「尖閣諸島をめぐる我が国の基本的立場」のポイントと問題点について、簡潔にご説明します。

外務省の尖閣諸島をめぐる基本的立場

- 1.尖閣諸島を巡って領土問題が存在すると、日本が認めるべきではない!

理由

「領土問題が存在すると認めること」は、どちらの領土問題であるかについて国際法上の争いがあると認めることを意味します。つまり、日本が、尖閣諸島をめぐる領土問題が存在すると認めれば、裁判外(国際)紛争解決手段である当事者間の交渉又は(第三者の判断)仲裁によって、領土の全部又は一部を失う可能性があることを認めることになるとして、外務省は、「尖閣諸島について、日本には領土問題はない」と主張しています。

外務省の尖閣諸島をめぐる基本的立場

- 2.日本から、尖閣問題をICJ(国際司法裁判所)で争うべきではない!

理由

日本政府は、尖閣諸島をめぐる領土問題の存在はないとする立場を基本としています。他方、中国は、尖閣諸島は中国の領土だと主張しています。そのため、尖閣問題をICJに付託するかどうかは、尖閣諸島を有効に支配している日本が言い出す話ではなく、有効な支配を行っている日本に挑戦する中国が考えるべきこととするのが、日本政府(外務省)の立場です。

外務省の尖閣諸島をめぐる基本的立場

- 3.日本は、基本的立場を改めてまで解決策を模索するべきではないが、中国と冷静な議論を続けてゆくことは必要!

理由

尖閣諸島をめぐる問題は、日本の主権に係る重要な問題であり、基本的立場を安易に変えて譲歩する姿勢を示すことは、国際社会の信頼を失うだけでなく、譲歩を示した日本に対して中国が一斉に攻勢を強化させる契機を与え、わが国の安全及びわが国民の生命に対する脅威となりかねないため、譲歩してまで解決策を模索すべきではないとするのが外務省の立場です。しかし、中国の主張に基づく日本領域外での反日デモや、中国公船舶の領海侵犯も発生していますが、日本政府(外務省)は、外交ルートはもとより様々なレベルでの中国との意思疎通を図ると述べるにとどまっています。

秋葉代議士

Active photography in Tokyo



安倍総裁誕生!

自由民主党第25代総裁に、安倍晋三候補が選出されました。安倍候補を支持してきた秋葉賢也自民党副幹事長と、総裁選直後の安倍晋三新総裁。

JR東京駅丸の内駅舎の内覧会に出席

10月1日の全面開業に先立ち行われた内覧会に出席した秋葉代議士。東京駅丸の内駅舎の新生に目を輝かせていました。



ワインを楽しむ会

仙台にも2件のホテルを運営されているアパグループ会社の元谷外志雄代表のご自宅で開催された「ワインを楽しむ会」に出席。味覚の秋に相応しい味わいのワインを楽しみながら、参加者との親睦を深めました。



自民党副幹事長(4期目)に決定!

石原前幹事長に続き、石破幹事長の下、副幹事長への留任が決定しました。



加川広重氏の水彩作品

「雪に包まれた被災地」国会事務所に展示しています。加川さんは、宮城県出身の水彩画家で、現在、仙台美術予備校で造形科指導主任として活躍されています。



「ジブリワールド」実現の夢を持ち続けて!

震災後、被災地の復旧に全力投球し続けてきた秋葉代議士ですが、宮城県議会議員当時から提言し続けてきた「ジブリワールド」実現の夢を持ち続け、被災地復興につなげたいと考えています(写真は、先月末のものです。定期的にジブリ美術館等を訪ねて関係者との交流を続けています)。



「宮城県公認会計士による 秋葉賢也衆議院議員を囲む会」設立総会を開催

8月21日、仙台市で「宮城県公認会計士による秋葉賢也衆議院議員を囲む会」設立総会を開催いたしました。秋葉議員は、宮城県議会議員に3期連続でトップ当選し、その後、自民党衆議院議員として連続3回当選、安倍内閣、福田内閣で総務大臣事務官を務められました。現在は、自民党副幹事長、総務部会長代理ほか、東日本大震災復興特別委員会委員に就任されています。日本公認会計士政治連盟の取り組み課題は、①公認会計士制度改革、②税理士法改正案への対応、③会社法改正、④公会計制度の国際財務報告基準の適用、⑤資本市場の活性化等です。今回、地元公認会計士による秋葉賢也衆議院議員を囲む会を組織し、議員と共に課題解決に取り組んでいく所存です。秋葉議員からは、取組課題はもちろん、公認会計士の皆さんと協力し、地元被災地での被災者の声、被災事業再生に向けた具体的な施策などを国政の場に届け、一日も早い復興につなげていきたいとの決意が述べられました。



- 〈役員〉
- ◎会長：尾町雅文
 - ◎幹事長：三澤社義
 - ◎事務局長：鈴木一樹

日本公認会計士政治連盟「政連ニュース」第365号に掲載
「宮城県公認会計士による
秋葉賢也衆議院議員を囲む会」
設立総会を開催

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索

毎週金曜午後7時30分～

「賢ちゃんのいとしのサザンPartⅢ」スタート!

あの伝説のラジオ番組「賢ちゃんのいとしのサザンPartⅢ」が、11月から、毎週金曜午後7時30分より、FMいずみ(79.7MHz)に復活します!! 桑田さんの誕生日からホクロの数(?)まで知っている「桑田ファン一筋三十数年」のサザン大好き人間・秋葉賢也がお送りする、サザンオールスターズの数々の楽曲を、是非、お楽しみ下さい! 番組の詳細については、Fmいずみ797のサイトでご覧頂けます。 <http://www.fm797.co.jp/>

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助「最後の言葉」』

秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円

タウンミーティング(国政報告会) 秋葉代議士を囲んで意見交換を楽しみませんか?

- 11月22日(木) 泉区 19時 @住吉台コミュニティセンター
- 11月26日(月) 宮城野区 19時 @鶴ヶ谷コミュニティセンター
- 11月30日(金) 若林区 19時 @荒町市民センター



女川復興まちづくり事業着工式

昨年の震災で甚大な被害を受けた女川町ですが、昨年11月に須田町長が就任してから、復興のスピードが加速しています。女川復興まちづくり事業着工式に出席した秋葉代議士は、町の復興への歩みをはっきりと感じたそうです。

各地の町内会で開催された「敬老会」に出席



宮城県自衛隊殉職隊員合同追悼式



第22回東北空手道選手権大会



各地で開催された「芋煮会」にも参加



秋葉代議士のアイデアがここにも! 知事会見「進行率表示ボード」

原則週1回開催されている村井知事の定例記者会見の会場に、10月から新たに何かが加わったことにお気づきでしたか?

答えは、**進行率表示ボード**です。

このボードを村井知事に提案したのは、

秋葉代議士 なのです!!

県民の皆さんに、復興の進捗状況がよりわかりやすくなるようにという秋葉代議士の助言がここにもみられます。



みやぎの環境保全米試食会 ~やっぱり、みやぎのお米が一番!~



松森町内会の防災訓練(左)と大運動会(右)に出席



ネンリンピック 宮城・仙台2012

今回で25回目を向かえる「ネンリンピック」。今回は宮城県仙台市を会場にして13日から4日間開催されました。開会式には、秋葉代議士も出席し、会を盛り立てました。

秋葉代議士の政治活動の原点です **現地現場主義**

~ kenya's PLOFILE ~



- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、50才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- (助)松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 総務大臣政務官などを経て、現在、衆議院議員(三期目)。自民党副幹事長(三回目)。シャドウキャビネット総務副大臣。
- 衆議院外務委員会委員、沖縄及び北方問題特別委員会筆頭理事、災害対策特別委員会委員、東日本震災復興特別委員会委員、自民党副幹事長、総務部会長代理、情報通信関係団体委員長などを務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 趣味:スポーツ・音楽・映画。 ● 特技:書道二段・空手初段。
- 尊敬する人:松下幸之助、マザーテレサ。

秋葉賢也事務所
www.akiba21.net
仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057
購読料 年額6,000円
編集 ㈱アクトジャパン

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購読ください ⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!! **ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!!**